

2023年10月

# Dell APEX Block Storage for Public Cloud と Dell APEX Navigator

Tony Palmer、プリンシパル アナリスト、Validation Services

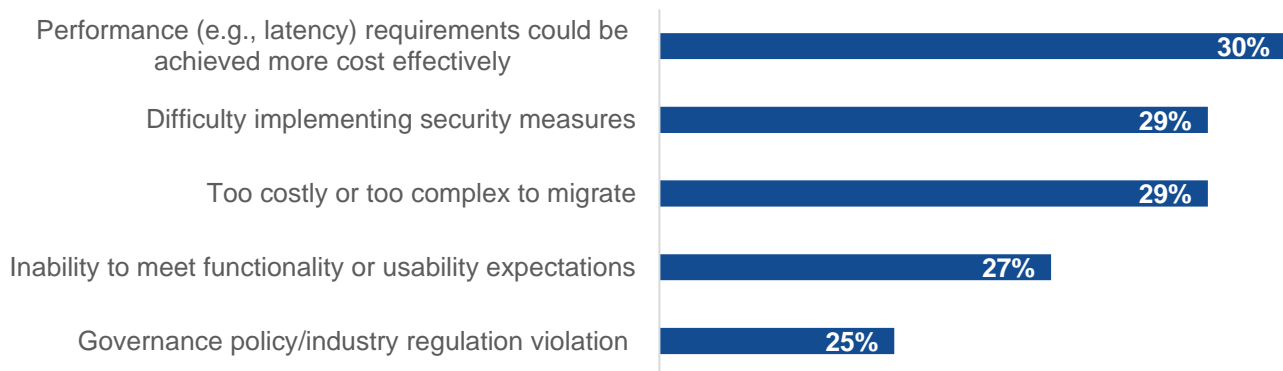
## パブリッククラウドのワークロードに関する課題

TechTarget の Enterprise Strategy Group によるこの Technical First Look では、Dell APEX Block Storage for Public Cloud と Dell APEX Navigator について分析します。具体的には、Dell APEX が提供する統合クラウド ストレージ ソリューションによって、コストを削減しながら、クラウド内のアプリケーションとデータの移行、構築、管理をシンプル化できる仕組みについて評価しました。

多くの場合、クラウドへの移行はシンプルでもスムーズでもありません。アプリケーションをクラウドに移行できるようにするには、リファクタリングが必要となる場合がありますが、これはクラウドの導入を遅らせる煩雑なプロセスです。また、アプリケーションには、ポリシーやオンプレミスのワークロードに沿ったパフォーマンス、保護、セキュリティの監視と管理が引き続き必要です。本番運用されている既存のビジネス アプリケーションのうち、パブリッククラウドに適していないものについて、その理由を尋ねたところ、パフォーマンス(30%)、セキュリティ実装の難しさ(29%)、コストと複雑さ(29%)の3つが最も多く指摘された回答でした（図1を参照）<sup>1</sup>

図1：アプリケーションとワークロードがパブリッククラウドの候補として考慮されない5つの理由

### 組織のアプリケーションやワークロードの一部がパブリッククラウドへの導入に適していないと指摘されました。それはなぜですか？（回答者の割合、N=304、複数回答可）



出典：Enterprise Strategy Group（TechTarget, Inc.の部門）

<sup>1</sup>出典：Enterprise Strategy Group 調査レポート、『[Multi-cloud Application Deployment and Delivery Decision Making](#)』（2023年6月）。この Technical First Look で言及されている Enterprise Strategy Group の調査および参考資料はすべて、このレポートからのものです。

組織は、複雑さを軽減し、俊敏性とコスト効率を高めながら、オンプレミス環境とパブリッククラウド環境の両方で本番ワークロードを効果的かつ確実に実行できるソリューションを必要としています。このようなソリューションにより、複数のクラウド環境を活用することと、統合、セキュリティ、最適化の複雑さを管理することとの間で戦略的なバランスを取れるようになります。

## Dell APEX Block Storage for Public Cloud

Dell APEX Block Storage for Public Cloud は、パブリッククラウドならではのシンプルさと俊敏性に加え、オンプレミスブロックストレージのパフォーマンスとコントロールも提供するように設計されています。Dell APEX は、次の 3 つの設計原則に基づいて構築されています。

- **シンプルさ。**パブリッククラウドでのブロックストレージの導入、管理、監視を容易にするユーザー エクスペリエンスを提供します。
- **俊敏性。**変化するビジネス ニーズとワークロード要件に迅速かつ効果的に適応できます。
- **管理性。**高度なデータ サービス（シン プロビジョニング、スナップショット、バックアップ/リストア）、複数の AWS アベイラビリティゾーン(AZ)のサポートによる高い耐障害性、広範なセキュリティ（ロールベースのアクセス制御、シングル サインオン、暗号化、フェデレーション ID）などのエンタープライズ クラスの機能をお客様に提供して、組織のワークロードをサポートするとともに、サービスレベル アグリーメント(SLA)の達成を支援します。

Dell APEX Block Storage for Public Cloud は、これまでパブリッククラウドでの実行に適したものとして考えられていなかった多数のワークロードにサービスを提供し、最適化するように設計されています。

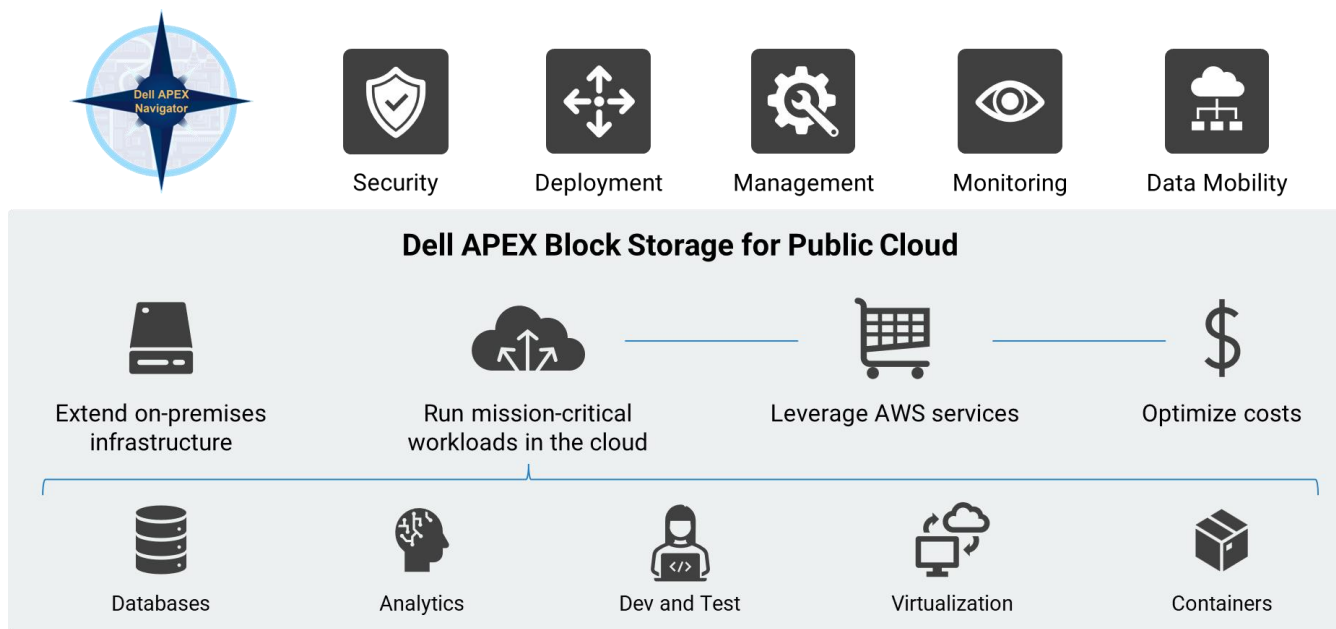
## Dell APEX Navigator

Dell APEX Navigator は、エンタープライズ環境のお客様が IT 環境を導入、管理、監視するためのシンプル化された SaaS エクスペリエンスを提供します（図 2 を参照）。<sup>2</sup>

---

<sup>2</sup>Dell APEX Navigator は現在、APEX Block Storage for AWS をサポートしていますが、これ以外のサービスやパブリッククラウド環境も今後サポートする予定です。

図 2 : Dell APEX Navigator と Dell APEX Block Storage for AWS



出典：デル・テクノロジーズと Enterprise Strategy Group（TechTarget, Inc.の部門）

Dell は、セキュリティを念頭に置いて Dell APEX Navigator を設計し、フェデレーション ID 管理を実現しています。そのため組織は、独自の ID プロバイダーを使用して企業認証情報によるシングル サインオンを有効にすることができます。これをロールベースのアクセス制御と組み合わせることで、適切な権限を持つ認証済みユーザーのみがストレージ リソースにアクセスできるようになります。

Dell APEX Navigator for Multicloud Storage の初回リリースでは、APEX Block Storage for AWS がサポートされていますが、APEX File Storage も近々サポートされる予定です。Dell APEX Navigator for Multicloud Storage を使用すると、コンピューティング、ストレージ、ネットワークングのプロビジョニングや、ストレージ ソフトウェアのインストールと構成を含む、パブリッククラウドへの Dell ストレージの導入が自動化され、Navigator UI を使用したわずか 4 ステップの操作で使用を開始できます。

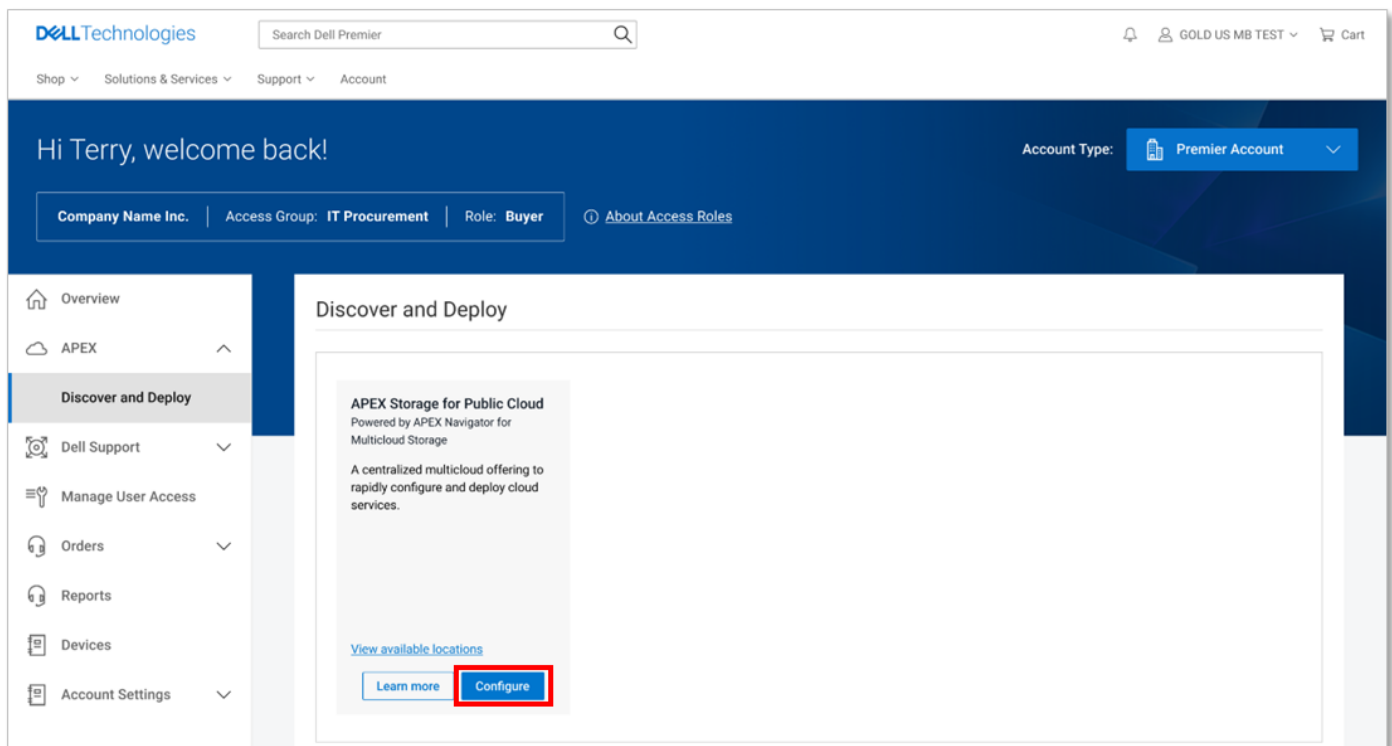
導入後、Dell APEX Navigator はストレージ管理ツールへのアクセスを提供します。つまり、ユーザーはストレージ エンドポイント マネージャーをクリックして、日々の管理タスクを直接実行できます。監視機能は Dell APEX Navigator に組み込まれており、Dell CloudIQ によって有効になります。Dell CloudIQ は、Dell のインフラストラクチャ ポートフォリオをプロアクティブに監視して、予測分析を実行するクラウドベースのアプリケーションです。ユーザーは、Dell APEX Navigator 内から、または API 経由で、健全性、容量、パフォーマンス、ライセンス インベントリに関するインサイトを得ることができます。

さらに、Dell APEX Navigator for Multicloud Storage は、オンプレミスの Dell PowerFlex と AWS 導入環境向け Dell APEX Block Storage の間の双方向スナップショット送信をオーケストレーションすることによってデータ モビリティ機能を提供します。

## デモレポート

Enterprise Strategy Group は、Dell APEX Navigator を使用した Dell APEX Block Storage for Public Cloud の導入がどのように行われるかをまず検討しました。図 3 に示すように、Dell APEX Navigator には、お客様の Dell プレミア アカウントを通じてアクセスします。

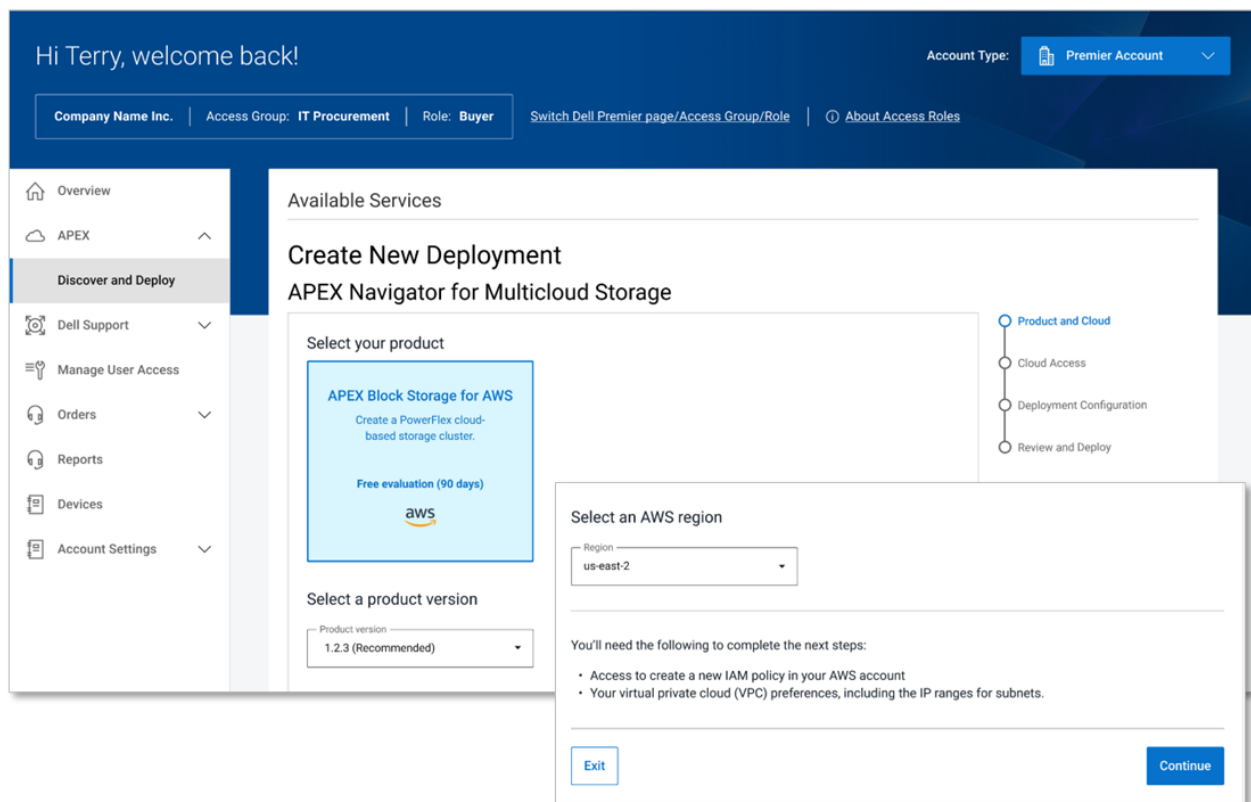
図 3 : Dell APEX Navigator



出典 : デル・テクノロジーズと Enterprise Strategy Group (TechTarget, Inc.の部門)

まず、[APEX Storage for Public Cloud] で **[構成]** を選択して、[新しい導入環境の作成] ダイアログを開きます (図 4 を参照)。**[APEX Block Storage for AWS]** を選択して、デフォルトの製品バージョンを選択してから、下にスクロールします。

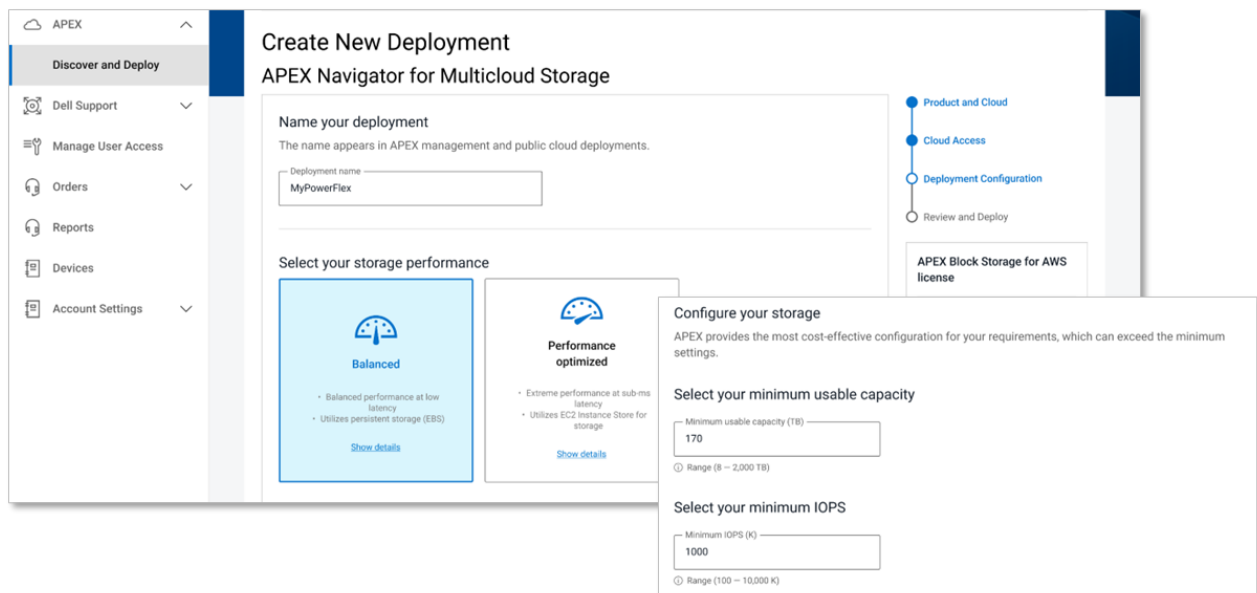
図 4 : Dell APEX Block Storage for AWS—新しい導入環境の作成



出典 : デル・テクノロジーズと Enterprise Strategy Group (TechTarget, Inc.の部門)

ストレージには 2 つのオプションがあります。1 つは、Amazon Elastic Block Storage を使用してハイパフォーマンスを実現する [バランス]、もう 1 つは、Amazon EC2 インスタンス ストアを使用してサブミリ秒のレスポンス タイムを実現する [パフォーマンス最適化] です。

図 5 : Dell APEX Block Storage for AWS—オプションの選択



出典：デル・テクノロジーズと Enterprise Strategy Group（TechTarget, Inc.の部門）

次に、最小有効容量、最小 IOPS、可用性レベルを指定します（図 5 を参照）。Dell APEX Block Storage for AWS は、複数の AZ にわたる単一クラスターの導入をサポートしていることに注意してください。障害セットは各 AZ に配置され、高可用性と耐障害性を確保します。最後に、既存の仮想プライベートクラウドを選択し、Dell によって自動的に作成される新しい Secure Shell キー ペアの名前を指定します。その後で、**【続行】** をクリックします。お客様はパブリック API を介してこのプロセスをさらに自動化し、Terraform などの一般的なツールと連携させることができます。

## まとめ

Enterprise Strategy Group の調査によると、既存のワークロードのほぼ 4 分の 3 (74%) が、今後 5 年間でパブリッククラウドに移行すべき有力な候補または潜在的な候補として考えられています。ただし移行後も、ポリシーやオンプレミスのワークロードに沿ったアプリケーションのパフォーマンス、保護、セキュリティの監視と管理は引き続き必要です。Enterprise Strategy Group が実施した調査では、アプリケーションの導入についての決定に関する以下の記述が自分の組織にどの程度当てはまるかを尋ねたところ、回答者は以下のように答えました。

- 81%が、データセンター、パブリッククラウド、エッジを含むロケーション間でのアプリケーションとデータの移植性に関する課題に直面していると回答。
- 82%が、最適なインフラストラクチャ（オンプレミスまたはオフプレミス）環境に合わせてワークロードのサイズを適切に設定するのに苦慮していると回答。
- 86%が、アプリケーションやデータをオンプレミス ロケーションからパブリッククラウドに定期的に移行していると回答。

Enterprise Strategy Group は、パブリッククラウドでのブロックストレージの導入、管理、監視におけるお客様のエクスペリエンスを Dell APEX Block Storage for Public Cloud と Dell APEX Navigator によってシンプルにできることを明らかにしました。オンボーディング後、約 2 分間のキーボード入力を行って、いくつかの簡単な質問に答えることで、192TB のクラスターの導入環境を立ち上げることができました。Dell APEX Navigator が提供する自動化により、ヒューマン エラーの可能性を最小限に抑えながら、必要な手動作業を大幅に削減することができます。Dell APEX Navigator は、AWS とオンプレミスに導入されている複数のストレージタイプを対象に、シンプルで安全なストレージ ソフトウェア管理も実現します。これらの機能には、Dell APEX Console 内から一元的にアクセスできます。

これにより、変化するビジネス ニーズとワークロード要件に迅速かつ効果的に適応できるようになるとともに、組織のワークロードをサポートし、SLA を達成する上で役立つ、高度なデータ サービス、優れた耐障害性、厳格なセキュリティ制御がもたらされます。

他の多くの組織と同様に、アプリケーションとワークロードをパブリッククラウドに移行しており、クラウドの柔軟性と俊敏性に加え、オンプレミスレベルのパフォーマンス、可用性、制御を兼ね備えたソリューションを必要としている場合は、Dell APEX Block Storage for Public Cloud を検討することをお勧めします。

Dell APEX Block Storage for Public Cloud の詳細については、[Dell.com/APEX-Block](https://Dell.com/APEX-Block) を、Dell APEX Navigator の詳細については、[Dell.com/Navigator](https://Dell.com/Navigator) をご覧ください。

©TechTarget, Inc. or its subsidiaries. All rights reserved. TechTarget および TechTarget のロゴは TechTarget, Inc. の商標または登録商標であり、世界各国の法域で登録されています。BrightTALK、Xtelligent、Enterprise Strategy Group などのその他の製品およびサービスの名称とロゴは、TechTarget またはその子会社の商標である場合があります。その他のすべての商標、ロゴ、およびブランド名はそれぞれの所有者の所有物です。

本書の記載内容は、TechTarget が信頼を置く情報源からの情報に基づいていますが、その情報を TechTarget が保証するものではありません。本書には、TechTarget の見解が記載されていますが、変更される場合があります。本書には、現在入手可能な情報に基づく TechTarget の推定と期待値から導き出された予想、見通し、その他の予測的な記述が含まれている場合があります。これらの予測は業界のトレンドに基づいており、変動要素や不確実性を含んでいます。したがって、TechTarget は、本調査に記載されている特定の予想、見通し、予測的な記述の正確性に関して、いかなる保証もしません。

TechTarget の明示的な同意がない限り、ハードコピー形式や電子的方法などのいずれの方法においても、未承認者に対する複製や転載は、本書の全体または一部にかかわらず、米国著作権法の侵害であり、損害賠償の民事訴訟、および該当する場合は刑事訴追の対象となります。ご不明な点がございましたら、クライアント リレーションズ([cr@esg-global.com](mailto:cr@esg-global.com))にお問い合わせください。

#### Enterprise Strategy Group について

TechTarget の Enterprise Strategy Group は、焦点を絞った実践的なマーケット インテリジェンス、デマンドサイド調査、アナリスト アドバイザー サービス、GTM 戦略ガイダンス、ソリューション検証、エンタープライズ テクノロジーの売買をサポートするカスタム コンテンツを提供しています。

✉ [contact@esg-global.com](mailto:contact@esg-global.com)

🌐 [www.esg-global.com](http://www.esg-global.com)